

情勢報告（令和8年1月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

「ししまろ」を作ってみた感想は？

～シシトウ部会反省会～



反省会の様子

12月22日、JA高知県れいほく園芸部シシトウ部会は反省会を開催し、部会員9名が参加しました。

普及所からは、来年度に向けたコナジラミ対策についての説明や、「ししまろ」に関する情報提供を行いました。

「ししまろ」についてはR7年度に10名が栽培していることから、会でも栽培した農家から「草勢が強い」や「石実が少ない」など多くの感想があり、栽培管理についても活発に意見交換が行われました。

普及所は面積拡大が見込まれる「ししまろ」の栽培技術課題の解決を部会活動を通して行い、管内シシトウの収量・品質の向上につなげていきます。

高温対策、天敵導入、来年はみんなどうする？

～土佐甘とう部会反省会～



反省会の様子

12月22日、JA高知県れいほく園芸部土佐甘とう部会は反省会を開催し、部会員4名と、来年度から栽培を再開する元甘とう農家1名が参加しました。

普及所からは、今年実施した高温抑制資材の効果や、農作業安全について説明しました。

参加者からは、資材や新品種の導入による高温対策や天敵昆虫の導入について活発な意見交換が行われ、「被覆資材だけでは高温が抑えられないので複数資材を組み合わせの方が良いのでは？」等の意見が出ました。

今後も普及所はJAと連携して、安定生産の支援に取り組んでいきます。

嶺北地区農村女性リーダー協議会が視察研修を実施しました



ユリのハウス視察の様子

1月8日、嶺北地区農村女性リーダー協議会は活動のステップアップに役立てるため、土佐市の農村女性リーダーのハウスと直販所の視察研修を実施し10名が参加しました。普及所は研修内容の検討や事前準備、当日の運営を支援しました。

参加者は、土佐市農村女性リーダーからのユリ栽培状況の説明後、経営内容などについて活発に質問し、女性リーダー活動の情報交換も行いました。参加者からは「後継者と一緒に農業をしていて最高の経営だと思う」等の声がありました。また地のもん市場ハレタでは農産物の価格や品質、品揃え等を注視しながら見学しました。

普及所は、今後も農村女性リーダー協議会の活動を支援していきます。

新規就農者の早期経営安定に向けて

～就農計画作成支援～



面談の様子

普及所は新規就農者の早期経営安定に向けた支援を行っています。1月15日、大川村の地域おこし協力隊の本格的な営農開始に向け、村・普及所職員で青年等就農計画作成支援を行いました。

普及所は、事前に協力隊員が作成した営農計画案に対し、必要な労働力や農地確保のスケジュール等をアドバイスしました。

協力隊員からは「計画に足りていなかった部分分かり、今後検討する内容が整理できた」との声がありました。

今後は協力隊員が今回の面談内容を踏まえて計画を修正した後、担い手協での計画認定を目指します。普及所は、引き続き関係機関と連携して支援していきます。